

非核平和講演開催される

被爆体験者恐しと語る

片中学生平和を考える



非核平和講演会が小千谷市の主催で去る7月3日(火)午後1時30分から片貝中学校体育館に、広島市から被爆体験者の小松清興氏を招き開催された。

起る。相手の立場、他人の痛みがわかる人になってほしい。そして戦争や核兵器の恐ろしさと平和の尊さを次の世代に伝えてほしいと熱く語っていた。

非核平和講演をきいて

2年B組 大矢 洋美

今日、小松さんの話をきいて思ったことは、今までの内容は本当であったことなんだ、と思った。

原爆は多くの尊い命を一瞬にして奪ってしまつた。戦争を終わらせるために落とされた原子爆弾の欲望むき出しだと思つた。しかも、その原爆の影響で今でもまだ苦しんでいる人がいるのだ。

平和よありがとう

3年A組 小宮 千夏

私は今日、小松さんの講演を聞きとても勉強になりました。たとえば、小松さんは戦争をやっている中がばつて生きてきたというのに、私は戦争がなく平和な毎日の中で、不満を持って生きています。これはとてもせつないことなのだと思います。

講演会の感想

3年B組 佐藤 彩佳

これは、ぜひ平和を大切に、今の生活はとてつもない平和な世界になることを忘れることなく心に秘したいと思つています。

原爆の話聞いて

1年A組 安達 沙織

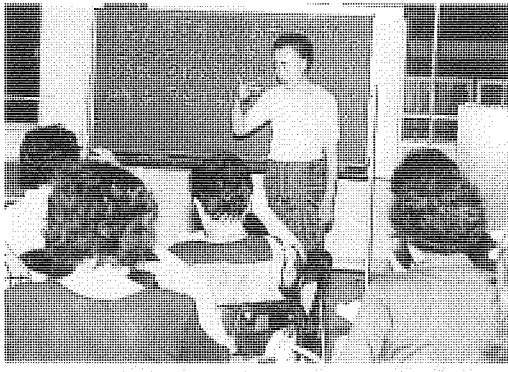
私は、今日の話を聞くまで、それほど原爆の恐ろしさ、おそろしさ、あまりよくわかりませんでした。けれども、小松さんの話を聞いたとき、原爆がどれだけの被害を及ぼしたのかを感じました。人が死ぬ、しかもそれがたった一瞬のうちに起きてしまうのだから、とても怖く、とても悲しいです。原爆の話は、とても大切な話だと思います。そして、何気なく生きていた自分の「命」は、この

原爆の話聞いて、とても大切な話だと思いました。今日は、字などでは伝わりにくかったことをたくさん知って、よかったです。ありがとうございます。

手話を学ぼう！

くらしの学級生が

片貝公民館主催の「くらしの学級」が去る7月5日(土)午後7時15分から公民館二階ホールで開催された。



今回のテーマは「手話について」の学級。当日は池田氏を補助する聴覚障害者4名をはじめ30名前後が参加し、池田氏の「聴覚障害者とのコミュニケーション」の手段として①手話(地方によって多少異なる)、②指文字(全国共通)

▽8月9日(土)午後7時15分から忍字亭で「コレステロールと高脂血症」講師は北村雄哉氏
▽8月30日(土)午後7時15分から忍字亭で「手話ってどんなもの?」講師は池田洋子氏
▽9月20日(土)午後7時15分から片貝公民館で「冠婚葬祭マナー」(柳アークベ)

▽10月11日(土)市外研修旅行

七夕まつり

片貝保育園で

片貝保育園(佐藤有為子園長)では毎年恒例となつて、七夕まつりを行いました。園児たちは大変な盛り上がりで、先生方が演ずる七夕物語を真剣な眼差しで見つめ、演劇終了後は園内の下駄箱等に隠してある、金銀の星探しゲームに、年長・年中・年少の子供3人ペアで挑戦し、星が見つかる大きな歓声が、園内は賑やかで楽しい雰囲気一色であつた。



私も一言

片貝祭の収支につきお願い

四之町 吉原幸男

私が浅原神社の秋季大祭について思っている事を、順不同で並べてみる以下のようにです。(一)町外の人に對して誇らしい祭である。(二)子供達が少なくなつて、今後が心配である。(三)車の渋滞、駐車場の不足の問題。(四)町の為に片貝祭を毎年で利用する様な方策はないのか。(五)車で町外通勤者が、規制で夕方に帰れない。(六)花火枚数の多すぎ。(七)花火枚数の地主が少ない。(八)花火枚数の地主や周辺の畑作農家の人への配慮は充分か。(九)役員、委員の諸々の配達は充分か。(十)町民全戸に、祭の収支を回覧板等で、まわせないのか。(十一)社務、煙火協会、祭実行委員会、町協議会等の関係が、よくわからない。

片貝 ヒューマンウォッチング 新分団長の安達さん



安達和弘さん(44) 五之 えていない。二男であった町は、大工を継ぐが、ためか、知らないうちに辞令と作業服が届いていた。今年4月から消防団分団長となつた。 20歳前に消防団に入った。年表を受け、かなりのベテランとなつていく。

分団長としての抱負を尋ねると、「まだ分団長になつたばかりで何をしたいか分からない状態。気張らないことが要求されておらず、自分の力を抜いて、消防と住民の協調性を大切に、ありがたい施設と評価する。早く施設及びその利用態勢などに慣れる事が大切だと感じている。

片貝に生まれ、片貝に育つていく。分団員が少なく、一つにまとまらねばならぬ。分団員が少なく、一つにまとまらねばならぬ。分団員が少なく、一つにまとまらねばならぬ。

ハッピーベビー

○小宮雪姫ちゃん(一之町五区)

パパ厚志さん(43才) ママ和江さん(32才) 第1子長女 平成11年12月29日生 現在の体重10kg身長75cm

Q名前の由来 A冬に生まれ、雪で雪姫と決めてました。 Qお子さんの様子

